2020年

<mark>般社団法人尾道青年会議所 http://www.ojc.or.jp/ 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F</mark> JCI ®

TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook:http://www.facebook.com/isojcnow



2020年度理事長 亮平 加度

育て上げ、次代に継ぐ責務がありま し、私たちには根をさらに良いものに てくれた先人への感謝の念を根底と 育つことはありません。私たちを育て 根もまた、良い土壌がないと良い根に 輩方が創ってくれた最高の土壌です。 ま根を張っている尾道は、敬愛する先 く育った幹や枝を支えることができ、 ものです。根がしつかりするから、大き 上質な実がなるものです。私たちがい 素」とは全てを支える根のような

ある。 会社にする事が、まちづくりの根で 我々青年経済人が自社をしあわせな

る会社をしあわせな会社にすること のです。人生の大半を過ごすことにな と、尾道の経済への影響力は相当なも やその家族、関連会社の方々も含める が会員の9割以上を占めており、社員 道青年会議所は会社の経営者や幹部 の1つとして会社が挙げられます。尾 出来ています。この小さなコミュニティー まちは小さなコミュニティーの集合で

魅力ある尾道の創造 **橋渡しを担う我々だからこそ出来る**

いきます。災害からの早期復興には地 を推進していかなければなりません。 しを得意とする青年会議所だからこ ことではありますが、その意識を啓蒙 域の連携が不可欠ではありますが、ま や最も尊い命でさえも一瞬にして奪って りました。災害は築きあげてきたもの 的安全な地域」という概念を崩し去 め、多くの災害の発生が「尾道は比較 そ出来る、子どもへの早期の防災教育 れた四者協定を活かし、地域との橋渡 必要があります。2017年に締結さ することは長期的ビジョンで見ていく す。防災は大事というのは誰もが思う ずは、単純に「死なない事」が大前提で 2018年の西日本豪雨災害をはじ

下という問題の解決策と考えます。 視される出席率低下や活動意識の低 る場をたくさん作ることが、昨今問題 を増やし、互いを尊敬し切磋琢磨でき も出てきます。志を同じくする仲間 しても同士がいないとその活動に限界 も、前述のしあわせな会社をつくるに また、こうした活動の促進にして

が青年経済人の努めであります。自 ことにつながります。 ことが尾道を明るい豊かなまちにする 分と自分の周りを明るく豊かにする

くりも私たちに求められています。 意味での働き方改革を起こせる人づ 会社の根底になるのは人です。人が育 ステムなどを揃えるのも重要ですが、 必要があります。もちろんツールやシ るためには、働きやすい環境を整える)環境と、成長を心から喜べる本当の また関わる人全てをしあわせにす

の手法を現代にあわせていかなければ なりません。 発信ツール活用する事で、従来の広報 強化には、SNSをはじめ多くの情報 大にも効果的です。対外への発信力の 議所の魅力を発信することは、会員拡 また、私たちの活動や、尾道青年会

(記事:岡田 健吾)

むすびに

てユニークな活動をしていきましょう。 う。そのような活動を私は皆さんとし 先に成長があり、喜びがあるのだと思 らそれがどれだけしあわせな事でしょ 切磋琢磨し、笑いあえる仲間がいたな います。そして、そこに苦楽を共にし、 います。しかし、それらを乗り越えた 強くあり続けるビジョンを持ち、強く いと思います。基本を大切に根幹から 活動をそんな経験が出来る場にした たいと思いますし、尾道青年会議所の いきます。辛い事、嫌な事もあると思 し、行動することで、未来が創られて しかし、誰かが未来を思い描き、創造 未来のことは誰にもわかりません。

ひとりで見る夢は夢でしかない かと共に見る夢は現実だ。

を形にし、共有することが最も大事で ません。「行動」がない者に「反省」はあ 代に引継いでいきます。 わせ」はありません。まずは夢を見て、 りません。「反省」がない者に「成長」は 2020年代の活動指針を策定し、次 す。その共有するためのツールとして、 への第一歩です。そして、その描いた夢 その夢を語り合えるつながり作りが夢 ありません。「成長」がない者に「しあ 「夢」がない者に「計画」はありませ 「計画」がない者に「行動」はあり











安保会長年頭挨拶



道青年会議所 シニアクラブ 長安保雅文

上げます。 謹んで新年のご挨拶を申し 和2年の初春を迎え、

日頃よりシニアクラブの

0

0

を超える人員を擁して

ŋ 尾道の E N G I N E と な もと数々の事業をとおして ご理解とご支援を賜り、 動 た昨年は山北真也理事長の く御礼申し上げます。 運営に対しまして、温かい 力となることと併せてメ 尾道開港850年を迎え 元気な尾道をつくる原 自らの価値を高めて 厚

> ろです。 としても期待しているとこ 13 ったこと、シニアクラブ

き、 C活動の本質と考えます。 ことで成長することで次代 に引き継ぐという精神は 勇気をもって未来を思い描 のテーマ「素にして上質」 今、 本年度、 創造し、 シニアクラブには3 加度亮平理事 行動して行く

と祈念して新年のご挨拶と < ください。 場 0) 11 11 ・ます。 たします。 尾道JCであられますこ 面がありましたら声かけ 見る夢に後方支援できる 尾道JCメンバー 令和の時代に輝

第64代理事長

加度 亮平

理事長新年のご挨拶

は、 がり 年は 杯 0) れを与えてくれるものだと思います。 宜 お れる団体にならなければなりません。 会議所も、 活躍される選手は必ずや私達に多くの夢と希望と憧 頑 願いするかとも思いますが、 所信である「素にして上質」を胸に、 しくお願 新年あけましておめでとうございます。2020 が期待される年でもあります。 オリンピックの開催をはじめ、 張ってまいります。 私達自身の成長が必要不可欠です。 地域の方々にそういった影響力を与えら v 申 し上げます。 先輩方には色々とご協 ご指導ご鞭撻と共に オリンピックで 近年でも盛り 私達尾道青年 そのために 2 0 2 0 年間 力を 精

12月16日(月)、尾道国際ホテルにおいて、卒業例会を開催しま した。

今年度、7名の卒業生が尾道JCから旅立ちます。多くのOB·特別 会員の諸先輩方、現役メンバーが一同に介し、盛大に門出を祝しまし

日常の多くの時間を、JC活動に費やしてきた卒業生の皆さまの表 情は、穏やかで、達成感に満ち溢れており、どこかご卒業をさみしく感 じておられるようでした。

お一人お一人、想いの籠ったメッセージを届けて下さり、共に活動し てきた日々が思い出されます。

7名の卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

新たなる旅立ちに、大いなる幸があることを、ご祈念申し上げます。 (記事: 2019年度総務広報委員会 副委員長 岡本 正也)









徳永 剛志 先輩

宮地晃三郎先輩



探究委員会

(原田知晴委員長)

あるべき姿」と題

セ

ホスピタリティ

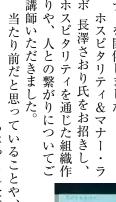






ちょっとした気 く不協和音。 遣い不足から招 て臨むことで、 そこにホスピ

について学ぶ素晴らしい機会となりま改めて、我々の日々の活動の心構え 関係も大きく変わってきます 組織作りも日頃の タリティ 一の精神 :を持っ 人間







^麥員長 あいさこ





真のしあわせを知る経営者育成委員会

🜠 テーマ「生き方」

本年度、真のしあわせを知る経営者育成 委員会の委員長を務めさせていただきま す、岡本です。今年、加戸理事長の掲げられ るテーマ[素にして上質]のもとしっかりと活

動し、当委員会の名前でもある"真のしあわせ"とは何なのか をメンバーと共1年を通して探し、考えて行きます。そして、皆 様に我々の活動を通して真のしあわせとは何なのかを伝えら 伝えて行きます。皆様、これから1年間、どうぞ宜しくお願い致 します。

委員長 岡本 大輔



豊かな人材育成委員会

🧭 テーマ「研鑽」

新年あけましておめでとうございます。 本年度、豊かな人材育成委員会委員長を務め させていただきます、沼田剛志と申します。

国は人なり、という言葉があるように、会社

もまちも人なしでは成り立ちません。当委員会では人に焦点 を当て、豊かな人材を育成するために私たちに何ができるの かを考え、日々研鑽を積んでまいりたいと思います。一年間ど うぞよろしくお願いいたします。

委員長 沼田 剛志



社会開発委員会

新年明けましておめでとうございます。社 会開発委員会委員長の小川直紀と申します。 私たちはいつ、どこで、どれだけの規模で起こ るかわからない災害に対し、命を守るための

防災を学び、防災教育の啓蒙活動に取り組んでまいります。ま た、祭事への参画を通じて市民の皆様と共に尾道を盛り上げ、 一生残る活動を行っていきたいと考えます。1年間どうぞよろ しくお願いいたします。

委員長 小川 直紀



会員拡大委員会

📈 テーマ「俺がやらねば誰がやる」

新年あけましておめでとうございます。 会員拡大委員会委員長を務めさせて頂きま す高橋洋樹と申します。

本年は自分の持てる力を最大限発揮してい

き、皆様と協力して走り抜ける一年にしていきます。そのために は、まずは自分自身が率先して行動し、皆様には「楽しい」と思っ ていただけるよう全力で務めてまいります。尾道青年会議所、 ひいては尾道の未来を担う人材を発掘するべく拡大活動に邁 進していきますので、皆様一年間どうぞ宜しくお願い致します。

委員長 高橋 洋樹



夢・希望・憧れ委員会

🜠 テーマ「憧れ」

新年あけましておめでとうございます。 夢・希望・憧れ委員会の委員長を仰せつかり ました高山敦好と申します。

当委員会では、尾道の未来、夢と希望のあ

ふれる憧れる街になっていくために委員会メンバーと共に考 え、活動、発信していきたいと考えております。

ー年間どうぞよろしくお願い致します。 **委員長 髙山 敦好**



総務広報委員会

😿 テーマ「過去を知るということ」

新年あけましておめでとうございます、本 年度総務広報委員長を務めます山本圭介と 申します。委員会テーマ「過去を知ること」 をもとに、現在を創り上げた先輩たちへの感

謝をわすれず、次代の担い手が邁進できるよう仲間と一丸と なり、尾道青年会議所の顔ともいえる総務広報委員会が皆 様に愛される委員会となるよう誠実に活動して参ります。・ 年間どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 山本 圭介



事務局長

新年明けましておめでとうございます。

本年度、事務局長を務めさせていただきます中司昌克と申します。

加度理事長の掲げられた「素にして上質」のテーマの下、会の円滑な運営と尾道青年会議所が組織としての質 をより高めていくことが出来るよう、事務局一同一年間努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

中司 昌克



あけましておめでとうございます。総務広報委員会の島田です。皆様、気持ちを新たにされてい ることと思います。私事ですが、週一回ゴルフの練習を始めました。皆様のご迷惑にならない程度 には上達したいと思い、日々目の前に転がるボールと格闘しております。一年間、楽しく明るく新鮮 なJCライフをお届けしますので、どうぞよろしくお願い致します。 (記事:島田昌広)







